

学校・家庭・地域

CLIP

学校を変える。教育が変わる。

CREATIVE LEARNING INFORMATION PAPER

CLIP Vol.21

平成15(2003)年3月31日発行 広島県教育委員会

CONTENTS

- 学校で！ 家庭・地域で！ 子どもたちの 知・徳・体の基礎・基本を育てよう!!
- 広島県こども夢基金
- 平成15年度 「教育改革施策特集」

- 4月23日は「子ども読書の日」
- 誰もができる「教育参加」 声かけ運動
- 教師から こころの風景 その3 藤井京三 (広島県立忠海高等学校教諭)
- 週5日制レポート
- スポーツ競技団体主催のスポーツ教室
- 広島県高等学校等奨学金のごあんない
- おでかけガイド



知

基礎・基本を徹底し、考える力を身につけるために

学校では……

- ◆きめこまかに授業で基礎・基本の定着を図ります。
- ◆ことばの力の育成に努めます。

家庭・地域では……

- ◆読書や天体観察など親子で心ときめく体験活動をしましょう。
- ◆親子で夢を語りあいましょう。



徳

夢や目標に挑戦する心の元気を育てるために

学校では……

- ◆道徳教育を充実し、子どもたちの豊かな人間性を育みます。
- ◆生徒指導に力を入れます。

家庭・地域では……

- ◆親子でいさつや対話をしましょう。
- ◆わが家の「子育て三原則」をつくりましょう。
- ◆地域の行事に参加しましょう。



子どもたちの 知・徳・体の基礎・基本 を育てよう!!

進む! 教育改革

～新たな「教育県ひろしま」の創造に向けて～

体

体力や運動能力を養うために

学校では……

- ◆子どもたちに運動の楽しさを教え、運動好きな子どもを育てます。

家庭・地域では……

- ◆生活のリズムを守りましょう。
- ◆毎日、体を動かす工夫をしましょう。
- ◆親子で外遊びやスポーツをしましょう。



子どもの思い、応援します！

広島県こども夢基金

1,300万円を超える募金を、ありがとうございました。

広島県こども夢基金がスタートしたのは平成13年5月5日の「こどもの日」。それから1年10ヶ月の間に、県民の皆さんからあたたかいご支援をいただき、募金額は1,300万円を超えるました。募金をお寄せいただいた県民の皆さま、寄付や募金箱の設置、イベント会場での募金活動にご協力くださった銀行、医師会、スーパーなど民間企業や団体、報道機関の皆さま、ありがとうございました。



<青年が企画「竹水路作り」>

子どもたちの「夢」が実現しました。
これまで8回の動画をし、171件の活動を応援しています。このなかには、大人が企画して子どもが参加するものだけでなく、大学生や青年が中心になって企画したプログラムや、中・高校生が「こんなことをしたい」と主体的に企画したものも数多くあります。

こんな活動を助成しました。

ボランティア活動	6	その他	25
国際交流	8	自然体験活動	42
ふれあい交流活動	19	文化活動	36
スポーツ活動	15	読み聞かせなどの読み聞かせ活動	(件)20

平成15年度も、子どもたちの感動づくりにご協力をお願いします。





中学校で

中学校1年生はつらつプランを行います。

英語など新しい教科との出会いや教科別の担任制など、中学校では小学校の頃と比べ学習環境が大きく変化します。このため中学校1年生に対して、特定教科について習熟度別などの少人数授業を実施し、基礎・基本の確実な定着を図ります。

中学校2・3年生への習熟度別指導を行います。新

中学校2・3年生での習熟度別の少人数授業を希望し、効果が期待できる学校で、特定教科の中から学校が選択する教科について少人数授業を実施します。これにより、基礎・基本の確実な定着に加え、理解力・応用力を高めます。

「基礎・基本」定着状況調査を実施します。

生徒の基礎学力の確実な定着をめざし、平成15年度も継続してこの調査を実施します。これにより、各学校の学力向上に関する取組みの成果を検証し、市町村教育委員会での学校指導や学校での授業改善などの取組みをいっそう充実します。

●平成15年度の「基礎・基本」定着状況調査

調査時期 平成15年6月17日（火）

調査対象 県内全公立中学校の2年生

内 容 教科：国語、数学、英語

アンケート：生活や学習の習慣、指導内容や指導方法など



高等学校で

確かな学力を身につけ高い進路希望を実現します。一部 新

●平成15年度から新たな学力向上対策事業を実施し、生徒の将来の夢や高い目標を見据えた進学希望を実現します。

- ・進学指導拠点校（5校）を指定し、県外先進校への教員派遣や附属大学対応の校内模試などを実施

- ・進学指導重点校（15校）を指定し、学習合宿や大学入試問題研究などを実施

●全県立高校で共通学力テストを実施するとともに進学情報検索システム（平成14年度～）を導入し、進路情報などの充実を図ります。

全ての就職希望者にインターンシップを実施し、

職業観を育成します。

●インターンシップなどを通じて、働くことの意義や社会人としてのマナーなどを身に付けさせるとともに、地域・産業界とのパートナーシップをもとに、高校生の就業能力を強化します。

- ・就職を希望する生徒全員にインターンシップを実施

- ・就職支援のため、企業の人事担当経験者などのジョブ・サポート・ティーチャーやキャリアアドバイザーを配置

- ・平成16年度に開催される全国産業教育フェアの準備を開始



中高一貫教育校の整備について

県立広島中学校・県立広島高等学校の開校準備を進めます。

中等教育の多様化を推進するとともに、生徒一人一人の個性を重視した教育を実現するため、平成16年4月の併設型中高一貫教育校の開校に向け、諸準備を進めます。



未来創造

事や目標に挑戦する心」をはぐくむために～

育てる

育むひろしま宣言」の推進

するため発表した「豊富な教科教育を進める上で基盤となるとともに、県立学校で人間性を育成します。

立学校

モデル校として指定し、文部省創出する場として活性化を全県へ発信します。



体

健やかな身体を育てる

体力・運動能力の向上

広島県の子どもたちの体力・運動能力は、体力テストのほとんどの種目で全国平均を下回っています。平成15年度体力・運動能力調査を実施し、その結果を今後の体力向上策へ反映させていきます。

体力・運動能力向上推進校を指定します。

実践研究と情報発信の充実のため、推進校を指定し、体力向上に向けた先進的な取組みの成果を県内へ発信します。（平成14～15年度）

【指定校数】

小学校2校、中学校2校、高等学校1校

体力つくりの推進リーダーを育成します。

小学校における体力つくり推進リーダーを育成するための研修会を開催します。（平成15～16年度）

新



平成14年度に実施した義務教育に関する県民意識調査では、75%の方が「教職員の指導力や資質の向上」を望んでいます。このため、教職員の指導力を向上させる施策を開拓するとともに、地域に開かれた学校づくりを進めます。

教職員の指導力向上を図ります。

各学校の課題解決をサポートする研修や義務経験などに応じた研修を充実するなど、教育改革を支える人づくりを進めます。



盲・ろう・養護学校で

能力や可能性を最大限に伸ばす教育を進めます。

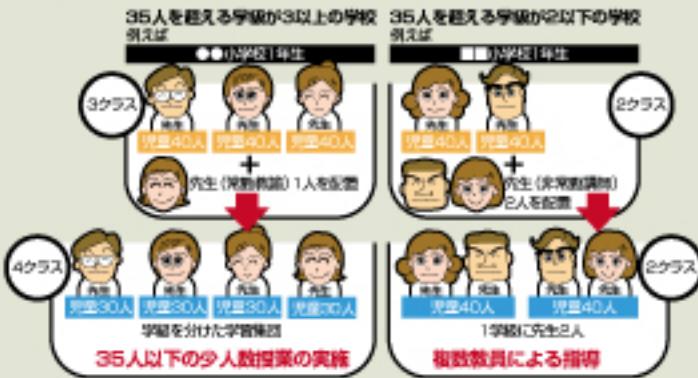
- 障害のある幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じた適切な教育を行うため、関係機関が一体となって相談支援体制を充実していきます。
- 個別の指導計画を作成し、それに基づく指導を進めます。
- 教員の専門性を高めるため、研修内容の充実を図ります。
- 就業体験などの取組みを進め、職業的な自立の推進を図ります。
- 家庭や地域社会と連携し、学校・家庭・地域のネットワークづくりに努め、開かれた学校づくりを推進します。



小学校で

小学校1・2年生はばたきプランを行います。

生活習慣や学習習慣の習得を目的に、小学校1・2年生を対象として少人数授業または複数教員による授業を実施し、きめ細かな指導を行います。



「基礎・基本」定着状況調査を実施します。

児童の基礎学力の確実な定着をめざし、平成15年度も継続してこの調査を実施します。これにより、各学校の学力向上に関する取組みの成果を検証し、市町村教育委員会での学校指導や学校での授業改善などの取組みをいっそう充実します。

●平成15年度の「基礎・基本」定着状況調査

調査時期 平成15年6月17日(火)

調査対象 県内全公立小学校の5年生

内 容 教科：国語、算数

アンケート：生活や学習の習慣、指導内容や指導方法など



幼稚園・保育所で

「生きる力」の基礎を培うため、幼稚園・保育所・小学校および家庭・地域が十分連携し、基本的生活習慣を身に付けさせ、豊かな心を育む教育を充実します。

育ちをつなぐ幼保小連携教育を推進します。一部新

- 幼稚園・保育所から小学校への円滑な移行を図るために、6カ所のモデル地区において教育や保育内容の工夫改善を進め、その成果を広げていきます。
- 年長児を対象に幼稚園の教育要領や保育所の保育指針に基づく子どもたちの育ちの状況などを抽出調査します。
- 市町村の実情に即した幼児教育振興計画の策定を促進します。



平成15年度 広島県教育改革施策特集

教育改革

～基礎・基本を徹底し、「考える力」や「夢

知

考える力を育てる

ことばの教育県づくり

ことばは、考える力の基礎として、また人と人とのコミュニケーションの手段として、子どもたちの人間性の育成に大切な役割を担っています。「読む」「書く」「話す」「聞く」などのことばの力を育てる教育を全県的に展開することにより、子どもたちの「ものごとを深く考える力」や「豊かな心」を育みます。

読む力を育成します。

「朝の読書」など子どもたちの読書活動を促進する取組みを一層強化するとともに、学校図書館の充実など読書環境の整備に努めます。

書く力を育成します。

博物館や美術館の見学などで、「本物」に触れる体験を文章に表現する取組みをすすめ、書こうとする意欲と書く力を育てます。

話す・聞く力を育成します。

自分が学習してきたことや自分の考えなどを、多くの人々に伝えるプレゼンテーションの機会を子どもたちに与えることで、個性あふれる豊かな表現力を育てます。



徳

心の元気を育む

「豊かな心を育む

平成14年に県民ぐるみで子どもたちの心の教育を推進する「豊かな心を育むひろしま宣言」を受け、小・中学校では道徳となる学校体制、指導法、学習教材などの充実を図る。また、総合的な学習の時間などを有効活用した感動体験型文化体験的、自律的な活動の推進により、児童生徒の豊かな心を育んでいます。

小・中学校

小・中学校30校を研究推進拠点校として指定し、小・中学校における道徳教育及び「道徳の時間」の指導改善に取り組み、その成果を広く県内の学校に普及します。

県立

信頼される学校づくり

現在の学校教育には、学力低下への懸念、生徒指導の問題など様々な課題があります。これらの課題を解決し、教育改革を進めていくためには、それぞれの学校が、実情に即した重点目標を設定し、教職員の力を目標達成に向けて結集させる必要があります。

学校に「目標-評価」の仕組みを導入します

平成15年度から、学校全体として、プラン・ドゥーク・アクションのサイクルを実践するために、学校評価、評価の仕組みを新たに取り入れます。学校・教職員の実践力を重視し、県民の皆さんに信頼され、満足される学校づくりをめざします。

4月23日は 「子ども読書の日」

ひろしまおはなしの旅2003

「子ども読書の日」を中心に県内各地でおはなし会などを展開

おでかけガイド

施設の見方
●=内容 ○=場所
●=参加対象者 ○=申込先
●=時間

※詳細については、各施設にご確認ください。
□には、音・ろう・養護学校の児童・生徒などを含みます。□の表記がないものはどなたでも参加できます。

広島県立美術館 TEL082(221)8248 広島市中区上町2-22

~4月13日(火)まで
~はるかなる仏像の源流~
「インド・マトゥラー彫刻展」「バキスタン・ガンドーラ彫刻展」

特別展

~わきあがむかたち~アフリカ美術展

~仮面、染織からストリート・アートまで~

4月29日(土)~6月22日(日) *5月5日は閉館

20世紀を代表する芸術家達の創造の源となり、また常に多くの人々に新鮮な驚きと感動を与えてきたアフリカの様々な造形、展覧会では、仮面、立像などの伝統的な作品のほか専門の美術教育を受けた作家の作品や街の色鮮やかな看板など多様な作品が選ばれるアフリカの現況を紹介。カセナ族（ブルキナ・ファン）の美しい住宅の復元も必見です。力強く、生命力に満ちあふれる様ななかたちをぜひお楽しみください。



広島県立歴史博物館 TEL084(931)2513 榎山市西町2-4-1

4月25日(土)~6月1日(日)

春の企画展「耕 一豈と木縄が織り成す文様」

歴史博物館に寄贈された個人コレクションの中から、傳統耕を中心とした木縄で織り成される耕の多彩な文様を紹介します。

4月26日(日)

企画展開催記念講演会「耕に魅せられて」

講師 岡田京子(アジア博物館参考) 14時~15時30分

5月10日(日)

博物館講座「耕の文様」

講師 岡田京子(アジア博物館参考) 14時~15時30分

5月28日(土)・29日(日)

こども博物館教室「体験教室<蘭草を織る!>」

講師 東山淳平(豪華技術伝承者) 10時~16時

広島県立歴史民俗資料館 TEL0824(66)2881 三次市小田幸町122

春の展示会

「食べる・魚をとる・はかる —やさしい民具入門—」

4月19日(土)~6月8日(日)

暮らしの中で使われる道具は、時代や生活とともに変化してきました。「民具」は、今ではあまり使われなくなった道具ですが、その移り変わりを知ることで生活の変化をることができます。「食べる」「魚をとる」「はかる」という三つのキーワードで、現代使われている道具と民具を比較しながら私たち日本人の生活をいっしょに考えてみましょう。

<展示解説会>

当館職員が民具と道具を比較しながらわかりやすく解説します。

4月26日(日) 5月3日(日)・24日(日)・31日(日) 6月7日(日)

5月10日(日)

記念講演会「くらしと民具」

講師 山本哲宏(当館学芸員) 14時~16時

5月17日(日)

記念教室「ハカリをつくろう」(ふどきの丘体験教室第1回)

講師 当館職員 10時~12時

施景園 TEL082(221)3620 広島市中区上町2-11

5月11日(日)

茶摘茶会

茶摘みの季節を彩る上田家園流和風会によるお茶会です。

6月1日(日)

しょうぶ茶会

しょうぶを愛でながら煎茶をどうぞ。煎茶道松葉流のお茶会です。

6月3日(日)

梅実摘采行事

国内の梅の木に実った実の取り入れです。

6月8日(日)

田植えまつり(茶会)

新庄郷土保存会による田植え行事と上田家園流和風会のお茶会です。

広島県教育に関する 広報テレビ番組

見て聴いて ひろしまっ子

子どもたちの実顔を見てね!
学校での子どもたちのイキイキとした姿や、教育改革に取り組む学校の姿など、広島県の教育現場の取組みを紹介します。みなさんのところへ取材にいきます、身近な情報をお寄せください。

HTV 広島テレビ
毎2・第3日曜日 17時15分~17時30分

誰もができる「教育参加」

声かけ運動

大人が変われば、子どもも変わる

まず、大人自身が変わること!

- ◆社会的ルールを守ろう
- ◆子どもと正面から向き合おう
- ◆子どもを取り巻く環境を見直そう

地域の子どもは地域で守り育てる

ひと声、あたたかい声をかけてください!

- ◆子どもと「顔見知り」になろう
- ◆ほめたり叱ったりしよう
- ◆地域の行事に子どもを巻き込もう
- ◆子どもの行事に大人も参加しよう

広島県の青少年のマスコット

「ゆっこー」も応援しています。

問い合わせ先 (社)青少年育成庁県民会議 082(513)2742

子どもたちの教育の「場」は学校、家庭だけではありません。地域の皆さんも含め周囲の人たちが「自分のことを知ってくれている」「関心を持っている」と感じることが、子どもたちの力になります。



10年以上の「声かけ・あいさつ運動」で 毎日子どもたちとコミュニケーション!

青少年育成河内町民会議

約15年前、住民からの提案で、駅前で電車通学の生徒たちに声をかけ始めました。やがて、声かけの輪は広がり、現在では、女性会や公民館、民生委員など約50人が、1日4~5人ずつのローテーションを組んで駅前や小中学校の校門で毎日「おはよう!」と声をかけています。

<成果>

- ◆自分からあいさつをする生徒が増加
- ◆顔見知りになって気軽に注意できる関係に
- ◆路上などで問題行動を見かけなくなりました。



あなたも「声かけ」をはじめませんか。

出勤の途中でも、自宅の前でも~

「声かけ」は、いつでもどこでもできる子どもたちへのメッセージです

週5日制レポート

きてきて!みてみて!おとなりさんのイドコロ 「おとなりさんまつり」

平成14年11月23日(祝)

広島市安佐南区アストラムライン上安野橋内

安田女子大学、広島修道大学などの学生約70人でつくる「上安青少年交流ボランティアクラブ」は、放課後や週末に子どもたちと遊んだり宿題を教えたりしています。この活動を地域の人に知ってもらおうと、昨年11月、アストラムライン上安野橋内でイベントを開催しました。ボランティアがお手玉や折り紙などを子どもたちに教え、子どもたちは自分で作った作品を横断幕したり歌を披露したり……。子どもたちと大学生の交流の輪が、地域へと広がっています。

第1回 ひろしまの文化に親しむ集い

平成14年12月14日(土)

広島市中区緑原橋

広島県内16の高校から茶道部、美術部の部員約100人が参加。広島県立美術館で「マルク・シャガール展」を鑑賞したり、緑原橋に設けたお茶席で煎茶をいただきなど、味わい深いひとときを過ごしました。



「子どもたちがしたいこと」の実現をサポート

佐伯郡大野町子ども体験活動・ボランティア活動支援センター

センターは、大野町教育委員会と公募したスタッフを中心に16の団体で運営。毎週土曜日午後3~5時、大野町中央公民館に設けた窓口で、小中学生が体験してみたいボランティア活動やスポーツ、遊びなどの相談や提案を受け付けています。地域の草刈りやお菓子づくり、パソコン、魚釣りなどたくさんの「子どもたちがしたいこと」が寄せられています。この中から、書き下ろしで挑戦する「まきまきクラブ」がスタートしています。

広島県高等学校等奨学金のごあんない

平成15年度も、勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難な高校生、高等専門学校生に対して、奨学金を賛与します。希望の方はそれぞれの学校にご相談ください。

広島県高等学校等奨学事業の内容

◆貸付者 広島県

◆貸付月額 日本国育英会高校奨学金と同額

■国公立 自宅通学 18,000円

自宅外通学 23,000円

■私立 自宅通学 30,000円

自宅外通学 35,000円

◆貸付利息 無利息

◆貸付対象 次のいずれにも該当する者

- 1 高等学校又は高等専門学校に在学していること
- ※新1学年及び第2学年を対象(学年進行)
- 保護者が広島県内に住所を有すること
- 経済的理由により修学が困難であること
- 学習状況が良好であること

◆併給禁止 国制度に係わる奨学資金との併給は禁止

(日本育英会高校奨学金、母子・寡婦修学資金等)

◆貸付期間 貸付を受ける者が在学する学校の標準の修業年限

貸付終了後6ヶ月間後、10年以内の期間に償還

◆償還免除 死亡、傷病等により償還ができないと認められるときは免除

250人程度

◆貸付人員 250人程度

スポーツしたい子、集まろう!

スポーツ競技団体主催のスポーツ教室

スポーツ競技団体が土曜日にルールや技術を指導します。

対 象	種 類	地 点
対 象	小・中・高・一般	講師で参加できる 小・中学生(初心者OK)
開催場所(予定)	広島スタジアムほか	東山高架橋上駐車場 広島スタジアム 西条農業高校グラウンドほか
開催日(予定)	月1日 (土曜午前)	月1日 (土曜午前)
定員(予定)	250名程度/回	20名程度
参加料	200円/人・回	300円/人・回
問合せ先	広島市立中庄中学校 082(232)2291	広島陸上競技協会 082(223)3256
ソ フ ト テ ニ ス	ハ ン ド ボ ー ル	ス ケ ト ア イスホッケー
対 象	講師で参加できる 小・中学生(初心者OK)	小学生 (初心者歓迎)
開催場所(予定)	広島市中央 パレーボールコート	広島市
開催日(予定)	月1日 (土曜午前)	月2日 (土曜午後)
定員(予定)	40名/回	30名
参加料	300円/人・回	300円/人・回
問合せ先	広島市ソフトテニス連盟 090(9064)5776	広島ハンドボール協会 082(243)2240

わくは各競技団体におたずねください。

定員を超えた場合はお控げすることもありますのでご了承ください。

変化の時代に対応する教師になるために~教職11年目を終えて~